

臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成29年9月28日（木）

13：36～13：44

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍晋三 内閣総理大臣

麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

野田聖子 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

上川陽子 国務大臣（法務大臣）

河野太郎 国務大臣（外務大臣）

林芳正 国務大臣（文部科学大臣）

加藤勝信 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）

齋藤健 国務大臣（農林水産大臣）

世耕弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井啓一 国務大臣（国土交通大臣）

中川雅治 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

小野寺五典 国務大臣（防衛大臣）

菅義偉 国務大臣（内閣官房長官）

吉野正芳 国務大臣（復興大臣）

小此木八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

江崎鐵磨 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

松山政司 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

梶山弘志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

鈴木俊一 国務大臣

陪席者：西村康稔 内閣官房副長官

野上浩太郎 内閣官房副長官

杉田和博 内閣官房副長官

横畠裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

○人事 1件

案件表のとおり，決定，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。

まず、臨時閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：臨時閣議案件について、申し上げます。まず、衆議院解散に際しての「政府声明」について、御決定をお願いいたします。お手元の「政府声明」を朗読いたします。

ただ今、衆議院は解散されました。

5年前の政権交代以来、アベノミクス「改革の矢」を放ち続けてまいりました。その結果、日本経済は6四半期連続のプラス成長、内需主導の力強い経済成長が実現しています。雇用は185万人増え、正社員の有効求人倍率は、調査開始以来、初めて、1倍を超えました。

今こそ、我が国が直面する最大の課題である少子高齢化にチャレンジする時です。子育て、介護という、現役世代の大きな不安の解消に大胆に政策資源を投入し、社会保障制度を「全世代型」に転換する。そして、何よりも子どもたちの未来に投資するため、消費税引上げによる安定財源を活用しなければならないと判断しました。これまで国民の皆様とお約束していた消費税の使い道を変更し、少子化を克服するための大胆な政策展開に踏み出す以上、ここで、国民の皆様の信を問うべきと考えました。

北朝鮮による脅威に対して、政府として、いつ、いかなる時でも危機管理に全力を尽くし、国民の生命と財産を守り抜く。もとより当然のことです。拉致、核、ミサイル問題の解決なくして、北朝鮮に明るい未来などあり得ない。北朝鮮にその政策を変えさせるため、あらゆる手段による圧力を、最大限まで高めていかなければなりません。世界中の誰も、紛争など望んでいない。しかし、対話のための対話には意味はありません。国民の皆様の信任を得て、力強い外交を進めていく。国際社会と共に、毅然とした対応を取る考えであります。

少子高齢化、緊迫する北朝鮮情勢。「国難」とも呼ぶべき事態に、自らが先頭に立って立ち向かっていく。国民の皆様の信任を得て、この国を守り抜く決意であります。そのために、ここに衆議院の解散を断行し、国民の信を問うことといたしました。

政府としては、この度の総選挙が、終始公明正大に行われるよう、関係者に強く求めるとともに、国民の皆様が、総選挙の意義を十分に認識され、慎重かつ真剣に選挙権を行使されることを切に希望しております。

次に、「衆議院議員総選挙の施行公示」について、御決定をお願いいたします。衆議院議員総選挙の期日を10月22日に施行することを定め、10月10日付けの官報をもって公示する詔書案について、御決定をいただくものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。中川環境大臣が水銀に関する水俣条約第1回締約国会議出席等のため明日から30日まで海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

- 安倍内閣総理大臣：中川大臣は海外出張いたしますが、その出張不在中、齋藤大臣を環境大臣の臨時代理に指定するとともに、原子力防災担当大臣の事務代理を命じます。
- 菅内閣総理大臣：次に、私から、衆議院の解散に伴い、10月22日の総選挙の期日までの閣議の開催予定について申し上げます。9月29日、10月3日、6日、20日は開催し、10月10日、13日、17日は、取りやめることといたします。
- これをもちまして、臨時閣議を終了いたします。
- 引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。
- まず、私から、申し上げます。
- 衆議院の解散に伴い、今後、各閣僚におかれては、総選挙のため全国各地で様々な活動を予定されているかと思いますが、政府として危機管理に万全を期す必要があることから、改めて閣僚不在時における連絡体制と在京体制については、遺漏なきよう徹底をお願いします。
- ほかに御発言はございますか。
- 無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

〔別添〕

臨時閣議案件

〔平成29年
9月28日〕（木）

◎一般案件

- 資料あり ○政府声明（決定）（内閣官房）
資料あり ○衆議院議員総選挙の施行公示について（決定）
資料なし（同上）

◎人事

- 資料あり ☆環境大臣中川雅治の海外出張について（了解）
資料なし

〔○署名あり ☆署名なし〕